

公共施設のあり方に関する意識調査 結果(概要)

公共施設の利用状況や今後の施設の役割など、公共施設の今後のあり方について検討するため、意識調査を実施。

(1)回答状況

- 調査対象400人に対し183人が回答、**回答率は46%**。
幅広い年代から、特定の地区に偏ることなく回答を得た。(問1、問2)

(2)公共施設の利用状況

- 各施設を利用していない方が**63%～87%**。そのうち**85%を超えたのは7施設**。(問3①)
- 利用頻度に関しては、「年に1、2回」が最も多く利用率が低い状況。(問3①)
- 利用していない理由は「**利用する機会がない**」が**75%～89%**。(問3②)

(3)公共施設の満足度

- 施設に対する満足度として、「**普通**」と回答した方が**62.8%～73.2%**。(問4)
- 施設に対する不満の中では「**図書館**」と「**総合体育館**」に対する**不満の声**が多い。(問5)

(4)公共施設のあり方や維持管理

- 各施設における今後のあり方について、「**現状維持しながら順次建て替える**」と回答した方が**43.7%～69.9%**。なお、**町民文化系施設**は**47.6%**の方が、「**必要以上に充足しているので施設を減らす**」、「**同じ種類または異なる種類の複数の施設を、一つに集約する**」など**施設の整理**に関する回答。(問6)
- 施設について「**増やすべきではない**」と考える方が**30.6%**。増やすべき施設で選択された回答は「**子育て支援施設**」が**21.9%**、「**高齢福祉施設**」が**14.2%**、「**スポーツ系施設**」が**13.1%**。(問7)
- 施設を減らす場合**について、「**稼働率が低い施設**」と考える方が**49.2%**。その次に「**老朽化した施設**」、「**一部の人しか利用していない施設**」、「**町民のニーズに合わなくなった施設**」。(問8)
- 施設を減らす、あり方を検討する際に取るべき手段として「**民間に長期で貸付する**」、「**民間に売却する**」を選んだ方が合わせて**67.8%**。(問9)
- 施設を現状維持する場合の施設の管理方法について、「**民間で管理を行う**」と「**地域の組織・団体と連携して管理を行う**」を選んだ方が合わせて**61.2%**。(問10)